

金属工芸作家が挑む販路開拓ストーリー

草津の頑張る企業 Vol19

京もの認定工芸士 伊庭拓也

<https://www.takuyaiba.com/>
takuyaiba@hotmail.co.jp 草津市矢橋町 266-9



今回紹介する「伊庭拓也」さんは、草津市矢橋町に工房を構え、“かんざし・帯留め”等の和装小物や“ブローチ・ペンダント”等の洋装装飾品の製作・販売を手掛けておられます。

彫金・鍛金・象嵌・平戸細工等の伝統技術を礎とした伊庭さんのものづくりは、ほぼ全ての製作工程を手作りで行います。特にかんざしは、機械で作った銀を使うと銀内部の目に見えないゆがみが曲がる原因となるため、伊庭さん自ら熱した純銀を金槌で叩いて鍛え上げ、世代を超えて何十年も使える物へと造り上げられます。



生産力・付加価値向上へ、補助金の活用

H17年の独立から金属工芸作家としてメディアで紹介されるなど、その作品が高い評価を受けていた伊庭さん。さらに商品の魅力を高めるため、彫金や表面処理の補助機器導入を検討していた折、小規模事業者持続化補助金の存在を知り、機器導入による新たな販路開拓計画を盛り込んだ事業計画策定に商工会議所職員と一緒に取り組み、補助金の申請をしたところ見事採択を受けられました。

機器導入後の催事出展では、高度な彫金を施した高付加価値商品を多数揃える事で、客単価の向上はもちろんのこと、取引先からの信用が増すことにもつながりました。伊庭さんからは、

「私のような小規模事業者にとって、導入する機器は決して安いものではありません。補助金を活用して安価で導入することができ、本当に助かりました」というお声をいただきました。

全国に販路を求め、展示会に出展

京もの認定工芸士として特に京都で名の通っていた伊庭さんは、京都花街からかんざし等の注文を受けるほか、関西を中心とした百貨店での展示即売会、ふるさと納税特産品などが主な販路。そこで新たな販路を求めて当所の展示会出展支援プログラムに申し込み、“東京インターナショナルギフトショー春2018”に出展。数々のバイヤーと商談を行った結果、関東や九州の有名百貨店と契約するなど大きな成果を得られました。

「新規販路の獲得が大きかったことはもちろんですが、加えて支援プログラムでは、商品の魅せ方や、技術力・デザイン力を反映した価格設定方法など、多くのことを学べました。これまで作る事に集中してしまいがちでしたが、出展支援プログラムを通じて事業者として成長できたことが嬉しかったです」と成果を語る伊庭さん。新たな販路でもその繊細で独創的な商品は高い評価を受けておられます。

関西から全国へとその活躍の場を広げる伊庭さんの美しい商品の数々。その魅力はHPや写真だけでは伝え切れません。是非とも一度手に取って実感してみてはいかがでしょうか。



ギフトショーの様子

POINT! 当所が行う 販路開拓 支援

- ・小規模事業者持続化補助金⇒チラシ作成、HP開設、機械装置、店舗改装、展示会出展 etc…使いやすさはNo.1！当所では、申請書の作成をお手伝いしております！
- ・展示会出展支援⇒当所では、本年度も工業系・商業系の2つの展示会出展を前提に、出展支援プログラムを計画中。安価で効果的な販路開拓を実現します！

概要・スケジュールなど、詳しくは草津商工会議所 業務指導課までお問合せください！